

至徳元年	7	呂崇實	前蒲州刺史呂崇實為關内節度使兼順化郡太守
	6		◎哥舒翰が敗北し、河東[蒲州]等郡は安祿山軍に降りました。
	?		置河中防禦守捉蒲關使
至徳2年	2		◎朔方節度使郭子儀は賊將崔乾祐を潼關に大破し、河東郡[蒲州]を回復しました。
	3		◎安守忠は河東に來寇しましたが、郭子儀に撃退されました。
	6	馬承光	會陝郡賊將楊務欽密謀歸國、河東太守馬承光以兵應之、務欽殺城中諸將不同己者、翻城來降 →?
	12		河中防禦為河中節度、兼蒲關防禦使、領蒲、晉、絳、隰、慈、隰、同七州、治蒲州
乾元元年	3	顏真卿	同州刺史→蒲州刺史本郡防禦使 丹陽縣子
	10	顏真卿	蒲州刺史→貶饒州刺史
	9	趙泚	右羽林大將軍趙泚為蒲州刺史蒲同絳三州節度使 →?
乾元2年	7	王琬	刑部尚書王琬為蒲州刺史充蒲同絳三州節度使 →中書侍郎平章事? ◎宰相表では乾元 1.5に太常少卿/太常卿禮儀使/蒲同絳等州節度使より中書侍郎平章事になったとされている?
	7		河中節度兼河中尹羅德軍使 .増領絳州
乾元3年	2	崔暹①	右丞崔暹為蒲州刺史充蒲同晉絳等州節度使 →?
	2/3	蕭華	蒲州為河中府。以蕭華為尹
	4	蕭華	右丞蕭華為河中尹兼御史中丞充同晉絳等州節度觀察處置使 上元2.2前河中尹正議大夫裴徐國公賜紫金魚袋蕭華為中書侍郎同平章事集賢殿崇文館大學士兼修國史
	8	王昂①	將作監王昂為河中尹本府晉絳等州節度使 →?
上元2年	3	李光弼	李光弼以失律譴太尉中書令、許之、授侍中河中尹晉絳等州節度觀察使
	5	李光弼	李光弼自河中入朝 →河南副元帥太尉兼侍中都統河南淮南東西山南東荊南江南西浙江東西八道行營節度、出鎮臨淮
	8	李若幽	殿中監除戸部尚書。充朔方鎮西北庭興平陳鄭等九節度行營兵馬及河中節度都統處置使 .賜名國貞
	?		河中節度增領沁州、以同州隸鎮國軍節度 .是年、復以沁州隸澤潞節度
元年	建卯	李若幽	河中軍亂、殺李國貞及北庭節度使蓋非元禮 ◎文官に兵權を与えようとした唐朝は李國貞を都統としましたが、軍を抑えられず乱殺されてしまいました。
	建卯	郭子儀	郭子儀為汾陽王知朔方河中北庭潞澤節度行營兼興平定國等軍副元帥 ◎結局軍人郭子儀に鎮圧を依頼するしか方策はありません。
	7	郭子儀	郭子儀自河中來朝
	8	郭子儀	時宦官程元振が用事、數譴之于上。子儀不自安、表請解副元帥節度使。上慰撫之、子儀遂留京師。 定見の無い代宗や宦官達は郭子儀を罷免しました。
	?	王昂②	? →河中尹河中節度使
寶應2年	6	王昂②	河中節度使王昂檢校刑部尚書知省事封祁國公
	歲		代宗や宦官程元振等は、郭子儀や葉瑄など軍人の勢力を排除しようとしていましたが、吐蕃が侵攻してくるとどうしようもありませんでした。 唐朝に不信をいただいた李光弼等は來援せず、結局干し上げていた郭子儀に頼るしかありません。元振は失脚し、郭子儀が朔方・河中軍を中心とした強大な軍權を握るようになりました。
廣徳2年	8	崔暹②	河中尹兼節度副使崔暹發鎮兵西御吐蕃、為法不一。 太子賓客兼御史大夫
	9	崔暹②	詔征河中兵討吐蕃、將發、是夜軍衆喧嘩、劫節度使崔暹家財及民家財 產殆盡、皆重裝而行、吏不能禁
	1	郭子儀	司徒兼中書令郭子儀充河東副元帥河中等處觀察兼靈州大都督、單于鎮北大都護
	2	郭子儀	◎子儀至河中。雲南子弟萬人戍河中、將貪卒暴、為一府患、子儀斬十四人、杖三十人、府中遂安
	6		朔方節度復兼單于大都護、罷河中、振武節度、羅德軍 .以所管七州隸朔方 .置河中五州都團練觀察使
	8	郭子儀	郭子儀自河中入朝、子儀發、赴奉天
	12	郭子儀	加子儀關内河中副元帥兼尚書令 .子儀固辭不受、還鎮河中 ◎唐朝を信用していない郭子儀は大尉とか尚書令といった虚位で京師に拘束されることを懼れて辞退し河中に引きこもります。
	12	暢瑊	吏部侍郎暢瑊為左散騎常侍河中尹兼御史大夫
永泰元年	?	暢瑊	→復左常侍集賢院待制
	9	郭子儀	郭子儀自河中至、進屯涇陽 →閏10.郭子儀還河中
大曆元年	歲	郭子儀	郭子儀以河中軍食常乏、乃自耕百畝、將校以是為羞、于是士卒皆不勤而耕。河中野無曠土、軍有餘糧
大曆2年	2	郭子儀	郭子儀自河中來朝
	9	郭子儀	吐蕃寇靈州、進寇邠州。詔子儀率師三萬、自河中鎮涇陽、京師戒嚴
大曆3年	6	郭子儀	郭子儀為司徒
	9	郭子儀	郭子儀自河中移鎮奉天 →11月郭子儀還河中
	?	高武光	晉州刺史→知河中尹事→晉州刺史/疾辭 .渤海縣伯
	12	郭子儀	吐蕃の來寇に対して、唐朝主力軍は河中の郭子儀軍ですが、どうしても初動が邠軍の馬璘軍になります。そこで馬璘を涇原節度に移し、邠軍を郭子儀に与えて河中から大軍を移すことにしました。
大曆4年	1	郭子儀	郭子儀還河中
	6	郭子儀	郭子儀自河中遷于邠州、其精兵皆自隨、餘兵使裨將將之、分守河中、靈州。軍士久戍河中、頗不樂從、往往自邠逃歸;行軍司馬嚴郢留府、悉捕得、誅其渠帥、衆心乃定
大曆5年		郭子儀	
大曆6年		郭子儀	
大曆7年		郭子儀	
大曆8年		郭子儀	
大曆9年		郭子儀	
大曆10年		郭子儀	
大曆11年		郭子儀	
大曆12年		郭子儀	
大曆13年	3	郭子儀	回紇使還、過河中、朔方軍士掠其輜重、因大掠坊市

大曆14年	閏5 3 2/3	郭子儀 趙惠伯 ① 王翽	司徒兼中書令河中尹靈州大都督單于鎮北大都護充關內河東副元帥朔方節度關內支度鹽池六城水運大使押諸蕃部落管內及河陽等道觀察使上柱國汾陽郡王山陵使食實封一千九百戶郭子儀可加號尚父守太尉余官如故加實封通前二千戶 河中少尹知府事趙惠伯為河南尹 容管經略使王翽為河中少尹知府事。 ◎河東副元帥留後部將凌正暴橫，翽抑之。正與其徒乘夜作亂，翽知之，故縮漏水數刻以差其期，賊驚，潰走，擒正，誅之，軍府乃安
	閏5		德宗皇帝が即位し。強大な兵権を持つ郭子儀を隔居させ、部下達に分割させることにしました。主力は河中・邠寧を継ぐ李懷光、あとは振武を 渾瑊、朔方を常謙光に分け与えました。
	閏5 8 ? 11	李懷光 張鑑 社亞	朔方節度使李懷光為河中尹邠寧慶節度使觀察使 ◎懷光は邠寧宿將史抗、溫儒雅、龐仙鶴、張獻明、李光逸を誅殺しました。 江西觀察使→吏部侍郎、未幾→河中觀察使→汴滑節度使 陝州長史社亞為河中尹河中管絳慈隰節度防禦觀察使
	閏5		析置河中、振武、邠寧三節度
建中元年	2 1	李懷光 社亞	◎邠寧節度使李懷光兼四鎮北庭行營涇原節度使，使移軍原州となった。懷光の嚴酷を懼れた涇原劉文喜は従わず、朱泚に交代したが文喜は反し討伐することになりました。 社亞河中少尹而領都團練觀察使
	8	社亞	河中管絳觀察使社亞為睦州刺史
建中2年	7 1 7 ② 10	李懷光 趙惠伯 ② 趙惠伯 ②	邠寧節度使李懷光兼靈州大都督單于鎮北大都護朔方節度使 河南尹趙惠伯為河中尹、河中管絳慈隰節度防禦觀察使 惠伯自河中尹貶費州多田尉。尋亦殺之
	7 9 11	關播 李承 李承 李齊運	兵部員外郎→河中尹→給事中 同州刺史李承為河中尹管絳節度防禦觀察使 河中尹李承為山南東道節度使 陝州長史李齊運為河中尹充河中管絳防禦觀察使
	5 6 7	李懷光 李齊運	朔方節度使李懷光率神策及朔方軍東討 ◎ 連德山で朱滔・王武俊・田悅に敗北しました。 懷光加同平章事
	11	李懷光	李懷光為中書令、朔方邠寧同華陝魏河中管絳慈隰行營兵馬副元帥 ◎李懷光が奉天の変を聞き、德宗救援のため急遽關内へ戻った。朱泚を魯店に破り、奉天の攻囲は解かれました。
	11 12	李齊運 呂鳴岳	◎河中尹李齊運傾力懷寧李懷光軍 河中尹李齊運為宗正卿 興元1.3李懷光來歸、棄城奔→1.4前河中尹李齊運為京兆尹供晟軍糧使 河中守將呂鳴岳
			李懷光は德宗救援の大功をあげたが、盧杞など官僚人事に口を出し、皇帝以下に疎まれて憤懣をいだくようになりました。
興元元年	2	李懷光	加朔方節度使支營田觀察六城水運押諸蕃部落鹽池兼河中管絳慈隰等州節度觀察等使充朔方同華陝魏河中管絳慈隰等州及管 內諸軍行營兵馬副元帥 開府儀同三司行中書令兼靈州大都督單于鎮北大都護河中尹上柱國連城郡王李懷光太尉加實封至二千 戶仍賜鐵券敕三死→不拜
	3	李懷光	李懷光燒營，走歸河中。其將孟涉、段威勇等千人奔歸李晟。
		李懷光	李懷光の兵権を解こうと太尉に冊立したが、懷光は従わず反旗を翻した。しかし配下諸將には従わないものも多く、狼狽した懷光は河中に奔りました。
	7	李懷光	德宗は宣慰使孔巢父を送り、懷光を太子太保としたが受けず、宣慰使を殺した。これにより懷光は反したとされました。
	2	李晟/	加李晟檢校右僕射河中尹河中同絳 /管絳慈隰節度使。上猶以為薄，丙寅，又加同平章事 →兼京畿渭北鄜坊丹延節度使
	4	李晟/	→加京畿渭北鄜坊商華兵馬副元帥
	4	唐朝臣/	陝魏防遏使唐朝臣為河中尹河中同管絳節度使
	8	唐朝臣/	同絳節度使→鄜坊丹延節度使
	8	渾瑊	靈鹽節度使、侍中、兼靈州大都督、權傾節度使、河中同陝魏等州及管內行營兵馬副元帥，改封成寧郡王。 ◎河東馬燧とともに李懷光を討伐することになりました。
		盧	復置河中節度使，領河中府、同絳魏陝四州
貞元元年	3	渾瑊	馬燧軍于寶鼎，敗懷光兵于陶城，斬首萬餘級，分兵會渾 瑊，逼河中
	4	渾瑊	馬燧、渾瑊為河中招撫使
	7	渾瑊	朔方大將牛名俊斬李懷光，傳首闕下。馬燧收復河中。 渾瑊鎮河中，盡得李懷光之衆，朔方軍自是分居邠、蒲矣。
			敵味方とも同系統の軍で配下の將士に戦意はなく討伐軍に次々降った。懷光は絶望して自殺しました。
	9	渾瑊	渾瑊自河中來朝。
			河中節度罷領陝、魏二州。
貞元2年	8	渾瑊	朔方河中同降陝魏等州節度及管 內諸軍行營兵馬副元帥侍中成寧郡王、檢校司空兼侍中仍與一子五品正員官
貞元3年	5	渾瑊	侍中渾瑊為吐蕃清水會盟使、閏5月吐蕃宰相尚結贊同盟于平涼，為蕃兵所劫， 瑊狼狽遁而獲免
貞元4年		渾瑊	
貞元5年		渾瑊	
貞元6年	3	渾瑊	渾瑊自河中來朝
貞元7年	2	渾瑊	侍中渾瑊自河中來朝
貞元8年		渾瑊	
貞元9年	4	渾瑊	地震，有聲如雷，河中、關輔尤甚，壞城壁廬捨，地裂水湧
貞元10年		渾瑊	
貞元11年		渾瑊	
貞元12年	1	渾瑊	朔方河中同降邠寧慶兵馬副元帥河中絳州節度使支營田觀察使元從奉天定難功臣開府儀同三司檢校司徒兼侍中河中尹上柱國成寧郡王渾 瑊為檢校司徒兼中書令依前兼侍中河中尹充副元帥節度等使
貞元13年		渾瑊	
貞元14年		渾瑊	

貞元15年	12	渾瑊	朔方等道副元帥河中絳州節度使檢校司徒兼奉朝中書令渾瑊 瑊薨 ◎瑊は性謙謹で將相となるも奢ることなく、徳宗に疑われるとことを懼れて常に恭勤でした。
	12	杜確	同州刺史杜確為河中尹河中絳州觀察使
		歲	罷河中節度、置河中防禦觀察使
貞元16年		杜確	淮西吳少誠征討に軍を派遣しました。
	8	王口？	河中尹王口為渾州刺史湖南觀察使
	歲	杜確	復置河中節度使
貞元17年		杜確	
貞元18年		杜確	→卒
	3	鄭元	河中行軍司馬鄭元為河中尹兼御史大夫河中絳節度使
貞元19年		鄭元	
貞元20年		鄭元	
永貞元年		鄭元	
元和元年		鄭元	
元和2年		鄭元	→尚書左丞
	1	杜黃裳	門下侍郎同平章事南陽郡開國公杜黃裳檢校司空同平章事兼河中尹河中晉絳等州節度使
元和3年	9	杜黃裳	河中節度使檢校司空同平章事鄆國公杜黃裳卒
	3		河中府中都。改蒲州為河中府。兩縣為赤縣。すぐ河中府へ
	9	王鏐	淮南節度使王鏐檢校司徒河中尹河中晉絳慈隰節度使
	歲		罷晉慈隰觀察使、以三州隸河中節度
元和4年		王鏐	
元和5年	1	王鏐	河東河中振武義武四軍が恒州北道招討[王承宗]に派兵。
	11	王鏐	前河中節度使王鏐檢校司空兼太子太傅太原尹北都留守河東節度使
	10	張茂昭	前義武軍節度使檢校太尉兼太子太傅同平章事張茂昭檢校太尉兼中書令河中尹充河中晉絳慈隰節度使 ◎河北の半獨立藩鎮の義武軍が唐朝に帰属しました。唐朝は茂昭を賞して河中に赴任させました。義武軍の帰属により河北三鎮は背後を警戒し東部への南下が困難となりました。
元和6年	2	張茂昭	河中節度使檢校太尉中書令張茂昭卒
	2	張弘靖	陝虢觀察使絳弘靖檢校禮部尚書河中尹晉絳慈等州節度使
元和7年		張弘靖	
元和8年	4	張弘靖	河中尹張弘靖奏修古舜城
元和9年	6	張弘靖	河中晉絳慈隰等州節度使支營田觀察處置等使正議大夫檢校禮部尚書兼河中尹御史大夫上柱國高平縣開國子食邑五百 戶賜紫金魚袋張弘靖 → 刑部尚書平章事散官勳封如故
	7	趙宗儒	御史大夫趙宗儒檢校尚書右僕射兼河中尹河中晉絳等州節度使
元和10年		趙宗儒	
元和11年		趙宗儒	
元和12年	7	趙宗儒	→兵部尚書
	？	呂元膺	檢校工部尚書東都留守 → 河中尹河中節度使
元和13年		呂元膺	
元和14年	？	呂元膺	→吏部侍郎。不拜 → 太子賓客
	6	李絳	前兵部尚書李絳檢校吏部尚書河中尹充河中晉絳慈隰觀察使 ◎河中は本来節度使格ですが、皇甫鏐は絳を憎み、格落ちの觀察使としました。鏐が失脚すると兵部尚書に召し還されました。
	歲		罷河中節度、置河中都防禦觀察使
元和15年	7	李絳	河中晉絳觀察使李絳為兵部尚書
	6	韓弘	司徒兼中書令韓弘為河中尹充河中晉絳慈隰等州節度使
	歲		復置河中節度使
長慶元年		韓弘	
長慶2年	10	韓弘	前河中晉絳慈隰等州節度使開府儀同三司守司徒中書令河中尹上柱國許國公韓弘可守司徒兼中書令
			晉慈二州隸晉慈觀察
	9	郭釗	前檢校戸部尚書河陽節度使郭釗為河中尹兼河中絳隰等州節度使
長慶3年		郭釗	
長慶4年	7	郭釗	前河中節度使郭釗為檢校左僕射兵部尚書
	6	李愿	左金吾衛大將軍李愿檢校司空兼河中尹御史大夫充河中絳隰等州節度使
寶曆元年	6	李愿	河中節度使檢校司空李愿卒
	6	薛平	檢校右/左僕射兼戸部尚書薛平為檢校司空兼河中尹御史大夫充河中節度觀察使
寶曆2年		薛平	
太和元年	11	薛平	晉州、慈州復隸河中。罷保義軍節度晉慈州隸河中節度
太和2年		薛平	
太和3年	7	薛平	河中節度使薛平依前河中節度使
	6	史憲誠	魏博節度使史憲誠檢校司徒兼侍中河中尹充河中晉絳節度使 → 軍乱殺
太和4年	3	薛平	前河中節度使薛平為太子太保

	3	李程①	河東節度使李程檢校左僕射同平章事兼河中尹晉絳慈隰等州節度使
太和5年		李程①	
太和6年	7	李程①	河中節度使李程為左僕射
	7	王起	戶部尚書判度支王起檢校吏部尚書充河中晉絳慈隰節度使
太和7年	9	王起	河中尹河中晉絳慈隰節度使王起為兵部尚書
	9	王智興	前忠武軍節度使王智興依前守太傅兼侍中河中尹河中晉絳慈隰節度使
太和8年		王智興	
太和9年	5	王智興	河中節度使王智興為宣武軍節度使依前守太傅兼侍中
	6	李程②	前檢校司空宣武軍節度使李程為河中節度使
開成元年	閏4/5	李程②	檢校司徒河中節度使李程為左僕射判太常卿事
	閏4/5	李聽	太子太保分司李聽為河中節度使
開成2年		李聽	
開成3年		李聽	
開成4年	閏1	李聽	前河中節度使李聽為太子太保
	閏1	鄭肅	吏部侍郎鄭肅檢校禮部尚書河中晉絳慈隰等州節度使
開成5年		鄭肅	
會昌元年	?	鄭肅	→太常卿
	?	孫簡	中散大夫河南尹→中大夫檢校禮部尚書御史大夫河中尹河中晉絳慈隰節度觀察使上柱國賜紫金魚袋
會昌2年	?	孫簡	→中大夫尚書左丞兼判選部事
	?	李固言	檢校司空太子少師→河中節度使→疾辭太子少師
會昌3年	?	陳夷行	太子太保/左僕射?→檢校司空河中節度使
	5	陳夷行	◎河中節度使陳夷行、河陽、河東以討劉稹
	8	陳夷行	[旧紀]右僕射平章事陳夷行檢校司空兼河中尹御史大夫河中節度晉絳慈隰觀察等使
	11	陳夷行	[旧紀]會昌4.8 檢校司徒御史大夫兼河中尹河中晉絳慈隰節度使陳夷行卒
	?	崔元式	湖南觀察使→檢校左常侍河中尹河中晉絳節度使
會昌4年	2	崔元式	[旧紀·通鑑]河中晉絳慈隰等州節度觀察等使中散大夫檢校左散騎常侍河中尹御史大夫上柱國博陵縣開國男食邑三百戶崔元式可檢校禮部尚書兼太原尹北都留守充河東節度觀察等使
	2	石雄	[通鑑]銀青光祿大夫檢校工部尚書晉絳行營諸軍節度使石雄為河中節度使
	9	石雄	[旧紀]天德軍使晉絳行營招討使石雄檢校兵部尚書河中尹兼御史大夫河中晉絳慈隰等州節度使 →檢校左僕射
	12	石雄	檢校司空河中節度使石雄為河陽節度使
會昌5年	7	韋恭甫?	◎河中節度使韋恭甫發步騎千人戍晉州
會昌6年	?	崔鉉	檢校刑部尚書陝隴觀察使→檢校兵部尚書兼河中尹河中晉絳慈隰節度觀察使博陵縣子食邑 500戶
大中元年		崔鉉	
大中2年		崔鉉	
大中3年	?	崔鉉	→御史大夫→正議大夫中書侍郎同平章事
	?	崔瑛	兵部侍郎諸道鹽鐵運使→檢校兵部尚書御史大夫兼河中尹河中晉絳慈隰節度觀察使
大中4年		崔瑛	
大中5年	?	崔瑛	→尚書左丞
	?	鄭光	平盧節度使?→
大中6年		鄭光	
大中7年	12	鄭光	入朝→右羽林統軍
	?	徐商	尚書左丞巡邊使→正議大夫檢校戶部尚書御史大夫河中節度使
大中8年		徐商	
大中9年		徐商	
大中10年	春	徐商	→正議大夫檢校戶部尚書御史大夫山東節度使
	?	崔瑛	前宣州都團練觀察使正議大夫檢校禮部尚書兼宣州刺史御史大夫博陵縣子食邑 500戶→檢校禮部尚書御史大夫兼河中尹河中晉絳慈隰節度觀察使
大中11年		崔瑛	
大中12年		崔瑛	
大中13年	?	崔瑛	→?
	12	杜審權?	[旧]戶部侍郎翰林學士杜審權為檢校禮部尚書河中晉絳節度等使
	12	令狐綯	[新·通]令狐綯為檢校司徒/司空同平章事河中節度使
咸通元年	2	令狐綯	[旧]門下侍郎守司徒同平章事令狐綯檢校司徒同平章事出鎮河中
	2	杜審權	[旧]河中節度使杜審權為兵部侍郎判度支，專以本官同平章事
咸通2年	?	令狐綯	→汴州刺史宣武軍節度使
	?	蔣伸	中書侍郎平章事→河中節度使同平章事
咸通3年	1	蔣伸	[新·通]中書侍郎同平章事蔣伸金紫光祿大夫檢校兵部尚書同平章事河中節度使
咸通4年	?	蔣伸	→檢校工部尚書同平章事宣武軍節度使宋亳觀察使

	11	畢誠	[新]銀青光祿大夫中書侍郎平章事畢誠檢校吏部尚書 / 檢校兵部尚書同平章事河中尹晉絳慈隰節度使
	12	畢誠	→卒
咸通5年	?	崔慎由	華州刺史御史大夫潼關防禦鎮國軍使 → 檢校司空御史大夫兼河中尹河中晉絳節度使
	11	崔慎由	→ 檢校左僕射吏部尚書
	11	夏侯孜	[新通]門下侍郎平章事夏侯孜檢校右僕射同平章事河中節度使
咸通6年		夏侯孜	
咸通7年		夏侯孜	
咸通8年	1/5	夏侯孜	◎河中晉絳大地震、盧捨壓傷人、有死者
咸通9年		夏侯孜	
咸通10年	1	夏侯孜	[旧]河中節度使開府儀同三司檢校司徒平章事上柱國譙郡開國公食邑二千戶夏侯孜為太子少保分司 ◎前西川時の失政を弾劾され貶
咸通11年	1	杜審權	[旧]開府儀同三司檢校司空尚書左 / 右僕射杜審權為檢校司徒同平章事河中尹絳慈隰節度觀察處置等使
咸通12年		杜審權	
咸通13年		杜審權	
咸通14年		杜審權	→ 檢校司徒許州刺史忠武軍節度使
乾符元年		曹確	檢校司空平章事兼太子太師鎮海節度使 → 河中節度使
乾符2年		曹確	
乾符3年		曹確	→ 卒
		劉侔	? →
乾符4年	10	劉侔	[新・通]河中軍亂、逐其節度使劉侔
	10	竇瑑	[通]京兆尹竇瑑為河中宣慰制置使 → 11. 為河中節度使
乾符5年		竇瑑	→ ?
	9	李都	[通]戸部尚書判戸部事李都同平章事兼河中節度使
乾符6年		李都	
廣明元年	11	李都	[新通]河中都虞候王重榮逐其節度使李都、自稱留後
	11	李都	河中節度使同平章事 → 太子少傅
		竇滂	京兆尹 → 宣慰河中 → ?
	12	王重榮	河中留後王重榮請降于賊 → 制以黃巢為天平節度使 → 歸附唐朝
中和元年	1	王重榮	[旧]河中馬步都虞候王重榮逐其帥李都、自稱留後
	4	王重榮	[通]河中留後王重榮為檢校右僕射節度使
	7	王重榮	[旧]河中節度使王重榮為京城北面都統
			重榮は一旦黃巢に降りましたが、その要求の厳しさに辟易し、すぐ唐朝に帰順することをきめ、河中節度使に認められました。
中和2年	1	王重榮	[通]王重榮為都統右司馬
	12	王重榮	[通]河中節度使王重榮同平章事
中和3年	5	王重榮	[旧]河中節度使檢校尚書右僕射王重榮檢校司空同平章事余如故 ◎京師が回復されました。
中和4年		王重榮	
光啓元年	5	王重榮	河中節度使檢校司徒同平章事河中尹上柱國琅琊郡王王重榮為檢校太傅同平章事兼兗州刺史兗沂海節度觀察處置等使 → 不受命
			京師は回復されましたが、宦官田令孜は神策軍を再建しようとし、その費用として河中の鹽池の鹽稅を使おうとしました。河中王重榮にすれば主要な財源を奪われることになるため当然拒否しました。令孜は怒って重榮を兗海に、處存を河中に移動させて実権を奪おうとし、重榮は河東李克用とむすんで、令孜の集めた諸軍を敗走させました。令孜は京師を棄てて奔りました。
		王處存 / 王重榮	檢校太傅同平章事義武節度觀察北平軍等使王處存 → 河中尹河中晉慈隰節度觀察等使 → 赴任しません。
			賜河中節度號護國軍節度
光啓2年	5	王重榮	◎令孜が追放されたため重榮・李克用は僖宗皇帝を支持するようになりました。
	12	王重榮	◎敗走してきた僖皇帝義王煇を斬りました。
光啓3年	6	王重榮	◎河中牙將常行儒が厳酷な重榮を殺しました。
	6	王重盈	◎重榮兄陝節度使王重盈が河中に入り、行儒を殺して兵馬留後 → 護國軍節度使となりました。
文德元年		王重盈	
龍紀元年		王重盈	
大順元年	9	王重盈	加護國節度使王重盈檢校太傅兼中書令
大順2年		王重盈	
景福元年		王重盈	
景福2年		王重盈	
乾寧元年		王重盈	
乾寧2年	1	王重盈	河中節度使檢校太師中書令河中尹上柱國琅琊郡王王重盈卒
			重盈卒後、重榮養子[重簡子]の珂が繼承しました。しかし重盈子の陝節度使珙や絳州刺史瑤は服せず、邠軍朱玫や鳳翔李茂貞と結んで征討しようとしていました。一方珂には河東李克用の婿であるため河東軍が支援しています。
	3	崔胤 / 王重盈	中書侍郎同平章事崔胤檢校尚書左 / 右僕射同平章事河中尹充河中節度晉絳慈隰觀察處置等使 → 不入
	7	崔胤 / 王重盈	→ 中書侍郎同平章事兼禮部尚書
	7		李克用は王珂を支援して邠軍朱玫や鳳翔李茂貞を伐つことに決め、京師に侵攻しました。玫や茂貞軍は弱くたちまち敗走。朱玫は誅されました。

	8	王珂	河中節度使王珂充行營供軍糧料使 河中兵馬留後王珂檢校司空兼河中尹御史大夫充護國軍節度河中管絳慈隰觀察等使
乾寧3年	10	王珂	加河中節度使王珂同平章事
乾寧4年	3	王珂	◎保義節度使王珣攻護國節度使王珂，珂求援于李克用，珣求援于朱全忠。克用軍が来援すると保義軍はたちまち敗退しました。
光化元年	4	王珂	護國節度使王珂兼侍中
	10	王珂	王珣引朱全忠兵寇河中，王珂告急于李克用、克用軍は 全忠軍を破りました。
光化2年		王珂	
光化3年		王珂	
天復元年	1/2	王珂	朱全忠將張存敬は不意を突いて、晉絳二州を制圧し、克用軍の來援を遮断してから、河中を包囲しました。なんの備えもない珂は全忠に降りました。
	2	張存敬	朱全忠至河中，遂移王珂及兄璘、弟瓚舉室徙于汴，以張存敬守河中 全忠將檢校右僕射宋州刺史張存敬為檢校司空護國軍留後 →？宋州刺史
	5	朱全忠	以朱全忠兼河中尹河中節度管絳慈隰觀察處置安邑解縣兩池榷鹽制置等使
天復2年		朱全忠	
天復3年	2	朱全忠	回天再造竭忠守正功臣宣武宣義天平護國等軍節度使汴宋亳鄭河中管絳慈隰鄭滑瀋鄆齊曹等州觀察處置等使太清宮修葺宮闕制置度支解縣池場亳州太清宮等使開府儀同三司守太尉中書令河中尹汴滑鄭等州刺史上柱國梁王食邑一萬五千戶實封一千五百戶朱全忠可授相國總百揆其以宣武宣義天平護國天雄武順忠武佑國河陽義武昭義保義戎昭武定泰寧平盧匡國鎮國武寧忠義荆南二十一道為魏國仍進封魏王依前充諸道兵馬元帥太尉中書令宣武宣義天平護國等軍節度觀察處置等使加食邑五千戶實封八千五百戶
天祐元年		朱全忠	
天祐2年	11	朱全忠	回天再造竭忠守正功臣諸道兵馬元帥宣武宣義天平護國等軍節度觀察處置修宮闕制置度支解縣池場亳州太清宮等使開府儀同三司守太尉中書令河中尹汴滑鄭等州刺史上柱國梁王食邑一萬五千戶實封一千五百戶朱全忠可授相國總百揆其以宣武宣義天平護國天雄武順忠武佑國河陽義武昭義保義戎昭武定泰寧平盧匡國鎮國武寧忠義荆南二十一道為魏國仍進封魏王依前充諸道兵馬元帥太尉中書令宣武宣義天平護國等軍節度觀察處置等使加食邑五千戶實封八千五百戶
天祐3年		朱全忠	
天祐4年		朱全忠	

建中元年		
建中2年		
建中3年		
建中4年		
興元元年		置晉慈隰節度使，治晉州。尋罷。
		◎成德李實臣没後の惟岳自立に対していち早く唐朝に帰服した趙州刺史康日知は深趙都団練觀察使を与えられたが、その後の王武俊・朱滔の反乱で包囲され、結局趙州を棄てて唐朝領域内に移動してきました。河東節度使馬燧は一旦自領になった晉慈隰三州を日知に譲りました。
	1	康日知 前檢校兵部尚書趙州觀察使康日知兼同州刺史充奉誠軍節度使 →8月突任
	8	馬燧 河東保寧軍節度使太原尹北都留守檢校司徒平章事北平郡王馬燧為奉誠軍晉絳慈隰節度行營兵馬副元帥
貞元元年	?	康日知 檢校左僕射晉慈隰節度使會稽郡王 →卒
貞元2年		
貞元3年		
貞元4年		置晉慈隰防禦觀察使。
		◎吐蕃との交渉に当たっていた崔漢衡は吐蕃の清水での背信のため抑留されました。解放後に兵部尚書から転出したわけです。
	7	崔漢衡 兵部尚書崔漢衡為檢校吏部尚書晉州刺史晉慈隰觀察使
	9	崔漢衡 晉慈隰觀察使崔漢衡加都防禦使名
貞元5年		崔漢衡
貞元6年		崔漢衡
貞元7年		崔漢衡
貞元8年		崔漢衡
貞元9年		崔漢衡
貞元10年		崔漢衡
貞元11年	4/6	崔漢衡 晉慈隰觀察使崔漢衡卒
	6	姚齊裕 絳州刺史姚齊裕為晉慈隰都防禦觀察使 →?
貞元12年		姚齊裕 →?
	10	崔穆 少府監崔穆為晉州刺史晉慈隰觀察使 →?
貞元13年		
貞元14年		
貞元15年	?	韋武 絳州刺史→晉慈隰都防禦觀察使御史中丞
貞元16年		韋武
貞元17年		韋武
貞元18年		韋武
貞元19年		韋武
貞元20年		韋武
永貞元年		韋武
元和元年	?	韋武 銀青光祿大夫檢校左常侍晉慈隰都防禦觀察使 →兵部侍郎
		◎東川節度使に任ぜられた韋丹は、東川を西川征討使高崇文の根拠地に必要と提言して晉州に移りました。
	1/4	韋丹 前劍南東川節度使→御史大夫晉絳/晉慈隰觀察使扶風縣男
元和2年	1/2	韋丹 →江西觀察使
元和3年		罷晉慈隰觀察使，以三州隸河中節度。
元和4年		
元和5年		
元和6年		
元和7年		
元和8年		
元和9年		
元和10年		
元和11年		
元和12年		
元和13年		
元和14年		
元和15年		
長慶元年		
長慶2年		置晉慈隰團練觀察使，治晉州。
		成徳田弘正が王廷湊に殺された時、牛元翼・李寰・傅良弼は唐朝方に残り、やがて撤回して唐朝領域に移りました。
	9	李寰 晉州刺史→加檢校左常侍御史大夫賜紫金魚袋晉慈等州團練觀察使
長慶3年	5	李寰 晉慈二州→保義軍節度使
長慶4年		李寰
寶曆元年		李寰

寶曆2年		李寰	
太和元年	11	李寰	→横海軍節度使 ◎横海李同捷征討に出征しました。
			鹿保義軍節度。是年罷以二州隸河中節度。
太和2年			
太和3年			